

## ドーハ 2019 アジア陸上競技選手権大会 日本代表選手選考要項

### 1. 編成方針

東京 2020 オリンピック競技大会の成功に向けても、2019年9月に開催されるドーハ 2019 世界陸上競技選手権大会は重要な大会である。その大会により多くの代表選手を派遣するためには、ワールドランキングを高めることが必要であるため、本大会でのメダル及び8位入賞を目指す選手団を編成する。

### 2. 期日

2019年4月21日(日)～24日(水)

### 3. 場所

ドーハ (カタール)

### 4. 種目 (案)

#### (1) 男子

100m、200m、400m、800m、1500m、5000m、10000m、3000mSC、110mH、400mH、走高跳、棒高跳、走幅跳、三段跳、砲丸投、円盤投、ハンマー投、やり投、十種競技、4×100m リレー、4×400m リレー

#### (2) 女子

100m、200m、400m、800m、1500m、5000m、10000m、3000mSC、100mH、400mH、走高跳、棒高跳、走幅跳、三段跳、砲丸投、円盤投、ハンマー投、やり投、七種競技、4×100m リレー、4×400m リレー

### 5. 選考基準

各種目における選考の優先順位は、下記の通り。

#### (1) 個人種目

- 1) 2018年12月31日時点の国際陸上競技連盟のHPで公表されるワールドランキングにおいて、各種目日本人最上位の競技者で、1カ国2名でカウントした場合、アジア8位に入る競技者。
- 2) 2018年12月31日時点のワールドランキング、2018年度の主要競技会成績を基に、本大会でのメダルまたは入賞が期待できる競技者。
- 3) 強化委員会が推薦する競技者

#### (2) リレー種目

リレー種目の代表の選考は、個人種目に準じて選考するが、リレーの特性を考慮する。

### 6. 選考方法

選考基準に則り、強化委員会にて選考原案を作成し2019年2月上旬(予定)に選考委員会で決定する。  
また、選考後の代表選手の入替えについては、強化委員会にて変更案を作成し、専務理事が承認する。

### 7. 補足

- (1) 本大会の期日、種目、参加資格等がアジア陸上競技連盟から発表されたあと、選考要項の変更の可能性はある。
- (2) 本大会は、ドーハ 2019 世界選手権の日本代表選考競技会として指定される。
- (3) 種目毎の代表は、アジア陸上競技連盟が定めるエントリールール以内の人数とする。
- (4) 代表選手は本連盟が定める義務を遵守するものとする。
- (5) 下記の項目に該当する場合は、代表を取消すことがある。
  - 1) アンチ・ドーピング規準に反した場合
  - 2) 故障等により、競技力を発揮できない事態が生じた場合
  - 3) 本連盟が定める義務を遵守しない場合
- (6) 選考から派遣までの期間を考慮し、代表選手は派遣まで定期的に各種目のオリンピック強化コーチへのトレーニングの進捗状況を報告する義務を有する。
- (7) 選考後のトレーニング状況の報告により、医事委員会がメディカルチェックの必要があると判断した場合は、応じる義務を有する。